

Topics 1

新型コロナウイルス感染症を踏まえた高知県のこれからの学びの在り方について

知事と教育委員会が教育施策等について協議や調整する場である高知県総合教育会議が9月9日に開催され、新型コロナウイルス感染症を踏まえた高知県のこれからの学びの在り方について議論されました。その中で、下記の1人1台タブレット端末による学習環境で実現を目指す「学校の新しい学習スタイル」についても確認されました。本県では、今年度中に小・中学校、特別支援学校（小・中学部）に整備されるタブレット端末で利用できる学習支援ツールの様々な機能を効果的に組み合わせ、子どもたち一人一人の学び力を引き出し、主体的・対話的で深い学びを実現する「新しい学習スタイル」が実践できるよう、取組を進めていきます。

1人1台タブレット端末による学習環境で実現を目指す「学校の新しい学習スタイル」

教室と校外を結ぶ オンライン学習

ビデオ会議
ツール

ビデオ通話機能の活用により、場所を選ばずに双方向で通信できるオンライン学習指導が可能に

〈学校〉

- 教室にいながら、校外との交流が実現
- 校内での非対面学習も可能

〈家庭〉

- 再度の感染拡大時には、家庭学習に活用可能
- 不登校や病気療養中でも、授業の視聴が可能

主体性や意欲を引き出す 協働学習の充実

協働学習
ツール

子どもたち一人一人が主体性を持って参加し、協働して学び合う効果的なグループワークが実現

〈意見の共有〉

- 一人一人の意見や考えをクラス全員がリアルタイムで画面共有

〈協働作業〉

- グループワークで相互に意見を書き込みながら、共同編集で資料を作成

一人一人の学習進度や学習定着状況に応じて学び力を引き出す 最適な個別指導の実現

教材バンク、教材作成機能
教材自動配付・採点

個々の理解に合わせて段階的に学習を進められる教材や、一人一人の学習定着度を把握し学習指導に活用できるスタディログ等を組み合わせた「高知県版学習支援プラットフォーム」により、個々の強みを伸ばし、つまづきをサポートする個別指導を実践

〈デジタルドリル教材〉

- 一人一人の理解に合わせた学習が可能
 - ・個々の理解の状況に応じて、基礎問題や応用問題に段階的に進めていける
 - ・県教育委員会が本県の学習課題を踏まえ作成した教材をデジタル化して使用



〈教材バンク〉

- 学習支援動画や単元テストなど良質な教材を全校で共同利用

〈スタディログ〉

- デジタル教材での学習履歴を蓄積し、個々の学習指導のポイントを可視化
 - ・教員が個別指導や授業改善に活用



教員の働き方改革

- タブレットとプラットフォーム機能の徹底活用により、学習指導の大幅な効率化を実現
 - ・学習課題の配付、回収、採点の自動化などによる業務の負担軽減

個別支援への活用

- 個々の特性に応じたデジタル教材の充実

〈実現に向けた取組〉 ①学校のICT環境整備の加速化 ②高知県版学習支援プラットフォームの構築
③教員のICT活用力・指導力の向上 ④多様な子どもたちの状況に応じた個別支援の充実



第1回高知県総合教育会議資料等については、県政策企画課ホームページをご確認ください。 <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/111601/>



教育政策課 教育企画担当
TEL：088-821-4731

高知県立高知国際中学校夜間学級（夜間中学）の開設について

公立中学校の夜間学級、いわゆる「夜間中学」とは、様々な理由により義務教育を修了できなかった方や不登校などの理由で十分に学校に通うことができなかつた方のために、夜間に授業が行われる学級のことです。現在、全国10都府県に34校の夜間中学が設置されていますが、高知県においても、令和3年4月に「高知県立高知国際中学校夜間学級」として開設することになりました。

夜間中学の概要

- ・校名：高知県立高知国際中学校夜間学級
- ・場所：現在の高知江の口特別支援学校（高知市新本町）の校舎
- ・基本理念：生徒の様々な学びのニーズに応え、生徒が学ぶ喜びを実感しながら、安心・安全に学習することができる中学校夜間学級
- ・入学要件：高知県内に在住の学齢経過者で、国籍に関わらず、3年間継続して通学できる方のうち、
 - ① 小学校や中学校を卒業していない方（義務教育未修了者）
 - ② 中学校を卒業した方のうち、学び直しを希望する方（不登校や病気等の理由で十分学校に通えなかつた方）
- ・入学時期：年度当初
- ・募集人数：40名程度（生徒の学習状況により相当学年への編入あり）
- ・修業年限：原則、3年
- ・教育課程：様々な学習ニーズに対応するための特別な教育課程
- ・その他：
 - ① 授業料はかかりません。教科書は無償で配付されます。
 - ② 授業は、平日の夜間（午後5時30分から午後9時）に毎日行います。
 - ③ 学習指導要領を基本とした、中学校の全ての教科等を学習します。
 - ④ 中学校の卒業資格が得られます。
 - ⑤ 必要に応じて、小学校の学習内容や日本語の支援を行います。

夜間中学開設までのスケジュール

- ・生徒募集期間：10月1日(木)～12月3日(木)
- ・学校説明会(第2回)：10月8日(木)18時30分～ 会場 かるぽーと
- ・面接期間：11月中旬～12月中旬
- ・入学事前説明会：3月上旬

日課表(例)	活動	分	時間帯
	始めの会	5	17:30～17:35
	授業(1校時)	40	17:35～18:15
	休み時間	5	18:15～18:20
	授業(2校時)	40	18:20～19:00
	休憩・食事	25	19:00～19:25
	授業(3校時)	40	19:25～20:05
	休み時間	5	20:05～20:10
	授業(4校時)	40	20:10～20:50
	帰りの会・掃除	10	20:50～21:00



夜間中学に関する情報は、こちらのホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/311701/2018061500177.html>



高等学校課 夜間中学担当
 TEL：088-821-4798

校務支援システムの機能を使って「働き方改革」を進めましょう

県立学校に続いて、県内ほとんどの小中学校においても校務支援システムが導入され、日々の業務で活用されていることと思います。校務支援システムでは、学籍管理や成績管理、保健情報管理等のほか、グループウェアの活用により、校務処理の負担を軽減することで、児童生徒と向き合う時間を生み出すなど「働き方改革」を進めていくことができます。教職員一人一人が、日々校務支援システムを活用し、効果的な指導や不登校対策等に役立てるようお願いいたします。



「働き方改革」は、まず勤務時間の把握から

自らの働き方を見直すためには、まずは**正確な勤務時間管理の徹底**が必要です。校務支援システムの**勤務時間管理システム**への入力等、欠かさず勤務時間管理を行うようにしてください。

「今日は〇時までには帰る」など目標を決めることで、勤務時間を意識するとともに、**優先順位をつけて段取りよく**仕事を行うことができるようになったといった声が届いています。

グループウェアの効果的な活用を

コミュニケーション機能を備えているグループウェアの活用により、職員朝礼等の会議時間の削減につなげている学校もあります。グループウェアの機能を、**日々効果的に活用し**、「働き方改革」を進めましょう。

※グループウェア機能には、メッセージ機能、掲示板機能、スケジュール機能、施設備品予約機能、文書（ファイル）管理機能、閲覧板機能、アンケート機能などがあります。



「教職員の働き方改革通信」を、こちらのホームページにアップしています。ぜひ、ご覧ください。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310601/>



教職員・福利課 働き方改革推進担当 TEL：088-821-4901
※校務支援システムの機能についての問い合わせは
教育政策課 情報政策担当 TEL：088-821-4904

小学校プログラミング教材の貸出について

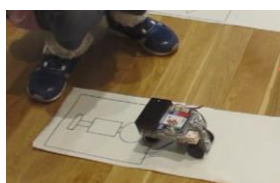
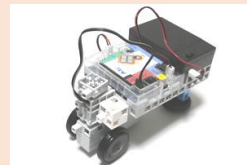
県教育委員会では、小学校におけるプログラミング教育の必修化に対応し、現場で速やかに実践できる環境を整えることを目的に、今年6月より、プログラミング教材「アーテックロボ 小学校プログラミング教育推奨セット」を学校へ貸し出しています。各教科研究センターに、「アーテックロボ」を10セットずつ配置していますので、ぜひご活用ください。

<プログラミング教材の貸出申込みの電話先>

- ・教科研究センター（本部）：高知市大津乙181（県教育センター2階） TEL/FAX 088-866-3903
 - ・東部教科研究センター：安芸市矢ノ丸1-4-36（安芸総合庁舎4階） TEL/FAX 0887-34-8051
 - ・中部教科研究センター：吾川郡いの町枝川2410-7（中部教育事務所1階） TEL/FAX 088-893-6597
 - ・西部教科研究センター：四万十市中村山手通19（幡多総合庁舎3階） TEL/FAX 0880-35-6251
- ※平日 15:30～19:15、土曜 10:00～16:00（水・日・祝祭日は休室）

<プログラミング教材使用願様式のダウンロード先>

- ・使用願の様式は、市町村立学校校務支援システムグループウェアのキャビネット【教育政策課】からダウンロード



8月に開催した「親子プログラミング教室」（県教育委員会主催）では、「アーテックロボ」をロボットカーにして、プログラミングにより自動走行をさせる活動をしました。参加した子どもたちからは、「工夫しながら考えて動かすところが楽しい」などの感想が聞かれました。子どもたちの論理的思考力を養うためにも、有効な教材ですので、ぜひご活用ください。



教育政策課ホームページはこちら。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310101/>



教育政策課 情報政策担当
TEL：088-821-4904

令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果によると、本県の児童生徒の体力はほぼ全国水準を維持した状況でしたが、「1週間の総運動時間が60分未満」や「運動が好きではない」、「体育・保健体育の授業でできなかったことができるようになったことがない」児童生徒の割合が、全国平均を上回っていました。

これらのことから県教育委員会では、体育・保健体育科における授業改善の支援に加え、運動習慣の定着に向け、楽しみながら子どもたちの運動時間が増加するよう、「こうち子ども体カアップチャレンジランキング」の実施や、「高知家なわとびチャレンジカード」の作成、外部講師の派遣等を行っています。

「こうち子ども体カアップチャレンジランキング」の手順

- ① チャレンジ種目（小・中学校）を実施
- ② 県教育委員会に記録を報告
- ③ 県教育委員会は記録証を発行・送付し、HPでランキング結果を公開

たくさんの子どもたちの参加を待っています！

チャレンジ種目

- | | |
|-------------|------------------|
| ① 短なわ時間跳び | NEW ⑥ 遠投王シャトルスロー |
| ② 長なわ8の字跳び | NEW ⑦ 一輪車アイドリング |
| ③ 20mダッシュ走 | NEW ⑧ 連続フラフープ回し |
| ④ タイム走 | NEW ⑨ チームでリフティング |
| NEW ⑤ 大なわ跳び | NEW ⑩ チームで円陣バレー |

体を動かして気分すっきり！
夜はぐっすり！
元気バッチリ！



運動好きなこうち子どもを育てましょう！



【こうち子ども体カアップチャレンジランキング】



【高知家なわとびチャレンジカード】

運動するとこないいいことがあるよ！

- おいしくごはんが食べられます！
- ぐっすり眠ることができます！
- 肥満防止につながります！
- ストレス解消になり、気分がすっきりします！
- 心肺機能を高め、病気になりにくいじょうぶな体をつくれます。
- 脳が活性化し、学力の向上にもつながります！

適度な運動をすることは、質の良い睡眠や朝のすっきりとした目覚めにより朝食の摂取へとつながります。「こうち子ども体カアップチャレンジランキング」などを活用し、望ましい生活習慣の定着を目指しましょう。



各種目の行い方など、詳しくは保健体育課ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310501/>



問い合わせ

保健体育課

学校体育担当 TEL：088-821-4900

食育・学校給食・保健担当 TEL：088-821-4928

県教育委員会のグローバル教育の取組の中の特色ある国際バカロレア教育について、今回から3回にわたって本広報紙で取り上げ、世界はもちろん国内における国際バカロレア教育の拡がりや、国際バカロレア導入への県の取組、国際バカロレアを導入し、令和3年4月に開校する高知国際高等学校の取組などの紹介をしていきます。

県教育委員会では、論理的思考力や判断力、表現力を身に付けるとともに、英語運用能力の向上を図り、将来グローバル人材として活躍できる資質を育成することを目的として、高知南中学校・高等学校、高知西高等学校、高知国際中学校・高等学校、山田高等学校の4校を拠点校としてグローバル教育を推進しています。その中でも、高知国際中学校・高等学校では国際バカロレア教育を導入し、取組を進めています。

国際バカロレア (IB : International Baccalaureate) は、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的とした国際標準の教育プログラムです。世界共通試験により所定の成績を収めると、国際的に通用する大学入学資格 (国際バカロレア資格) を付与され、国内外の大学の入試時に利用することができます。国際バカロレア教育では、ICT を活用するなどして、話し合いや発表などを通じた探究的な学習に取り組み、課題研究やボランティア活動など生徒の主体的な学習活動を行います。

高知県の公立学校で世界標準の国際バカロレア教育を行うことは、地方に住みながら、世界へチャレンジするための新たな選択肢となります。

現在の日本国内の国際バカロレア認定校数は以下のとおりです。(文部科学省 IB 教育推進コンソーシアム HP より)

【世界の国際バカロレア認定校数】 世界 158 以上の国・地域において約 5,000 校 (R 2 年 6 月 30 日時点)

【国内の国際バカロレア認定校等数】 日本 159 校 (R 2 年 6 月 30 日時点)

PYP (3 歳~12 歳対象のプログラム) 認定校 43 校 候補校等 17 校 *香美市立大宮小学校は候補校段階
 MYP (11 歳~16 歳対象のプログラム) 認定校 19 校 候補校等 16 校 *高知国際中学校は候補校段階
 DP (16 歳~19 歳対象のプログラム) 認定校 51 校 候補校等 13 校 *高知国際高等学校は候補校段階

○国際バカロレア (IB) の認定校になるまでの流れ

候補校の申請→候補校の認定→コンサルタント訪問→認定校申請→確認訪問 (審査) →認定校の認定

※2 年間の候補校期間に IB の助言を受けながら認定申請の準備を行います。

※MYP は候補校になれば国際バカロレアのプログラムを実施できます。

○国際バカロレアは「10 の学習者像」の育成を掲げており、高知国際中学校・高等学校は生徒も教職員もこの学習者像のマインドを持つことを目指しています。

国際バカロレアの示す10の学習者像

Inquirers



探究する人

Knowledgeable



知識のある人

Thinkers



考える人

Communicators



コミュニケーションができる人

Principled



信念を持つ人

Open-minded



心を開く人

Caring



思いやりのある人

Risk-takers



挑戦する人

Balanced



バランスのとれた人

Reflective



振り返りができる人



文部科学省 IB 教育推進コンソーシアムのホームページはこちら。
<https://ibconsortium.mext.go.jp/>



高等学校振興課 振興担当
 TEL : 088-821-4727

本県では、平成22年に毎年11月1日を高知県教育の日「志・とさ学びの日」(11月1日から7日までを「とさ学びの週間」と定め、県民のみなさまに、教育について知り、考えていただくきっかけづくりを行っているところです。

市町村教育委員会や各学校等においても、「志・とさ学びの日」に関連させて様々な取組を実施していただいているところですが、さらに、この日の趣旨の浸透を図り、教育的な風土づくりにつなげていくため、引き続き下記の取組へのご協力をよろしく申し上げます。

(1) 関連行事への位置付け等について

主として11月前後に開催予定の行事のうち、この日の趣旨に合致するものを、高知県教育の日「志・とさ学びの日」関連行事として位置付け、関連行事である旨をロゴマーク等を活用しながら看板や案内文書等に明記していただくようお願いします。なお、次年度の行事計画の立案にあたっては、可能な範囲で11月1日から7日(とさ学びの週間)前後の期間での実施となるよう検討をお願いします。



(2) 一斉取組の実施について

市町村単位といった一定のまとまりごとでの取組の実施をお願いします。

(3) 教育関連データの公表について

市町村の広報誌等に、可能な範囲で、各地域の教育関連のデータ(例えば、到達度把握調査、生活習慣、体力、読書の状況、子どもの心の状態、学校評価など)等を掲載していただき、住民のみなさまに地域の教育について知り、考える機会を提供していただくようお願いします。

行事予定 (10月、11月の主なもの) ※新型コロナウイルス感染症対策に伴い、予定が変更する場合があります。

10月

- 8日 高知県立中学校夜間学級 学校説明会
(高知市 かるぼーと 18:30~)
- 9日 市町村教育委員会連合会研修会
(高知市 高知会館 14:00~)
- 10日 新しい時代のICTを活用した学びのフォーラム
※オンライン開催(高知市 高知県教育センター 9:30~)
- 11日 第74回高知県中学校体育大会(柔道)
(高知市 県立武道館)
- 13日 「若者はばたけプログラム」活用研修会 講座Ⅱ
(いの町 高知青少年の家 10:30~)
- 17日~ 第73回高知県高等学校体育大会(サッカー)
(17日・18日・24日・25日 黒潮町 土佐西南大規模公園 他)
- 19日~ 学校における働き方改革に関する管理職と推進役の教職員による合同研修
21日 (19日 いの町 高知青少年の家 10:00~)
(20日 黒潮町 大方高等学校 9:30~)
(21日 香南市 青少年センター 9:30~)
- 19日 第1回地域コーディネーター研修会
(いの町 いの町総合保健福祉センター 9:15~)
- 20日 第2回地域コーディネーター研修会
(黒潮町 土佐西南大規模公園ふるさと総合センター 9:15~)
- 27日 第2回高知県教育振興基本計画推進会議
(高知市 高知共済会館 10:00~)

11月

- 30日 令和3年4月1日付け採用高知県公立学校教員採用候補者名簿登載者発表(第2回)
任期付教員採用候補者名簿登載者発表(第1回)
- 1日 高知県教育の日「志・とさ学びの日」
(1~7日 とさ学びの週間)
- 1日~ 第73回高知県高等学校体育大会
(ラグビー 1日・8日 高知市 春野総合運動公園)
(サッカー 3日・8日 高知市 春野総合運動公園)
(バレーボール 7日・8日・15日 いの町 他 県立青少年体育館 他)
- 5日 第3回地域コーディネーター研修会
(安田町 安田町文化センター 13:00~)
- 8日 第74回高知県中学校体育大会(空手道)
(高知市 県立武道館)
- 10日 地域学校協働活動ブロック別研修会(中部)
(津野町 津野町立中央小学校・津野町東津野B&G海洋センター 13:00~)
- 14日 第5回特別支援学校技能検定(高知大会)
(高知市 高知県立障害者スポーツセンター 9:00~)
- 17日 教職員等表彰
(高知市 高知会館 15:30~)
- 18日 「若者はばたけプログラム」活用研修会 講座Ⅲ
(いの町 高知青少年の家 10:30~)
- 28日 第5回特別支援学校技能検定(幡多大会)
(四万十市 高知県立中村特別支援学校 13:30~)

<発行者> 高知県教育委員会事務局教育政策課

TEL : 088-821-4731 FAX : 088-821-4558 E-mail : 310101@ken.pref.kochi.lg.jp

高知県教育委員会 WEB サイト : <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

※本広報紙への感想やご要望がございましたら、発行者までお寄せください。

